

## 10 月 12 日 : 大型株の一部が買われ、VN 指数は 7 日続伸

大型株の多くに売りが出たものの、ベトナム市場はしっかりしていた。その一方で外国人投資家は再び両市場（ホーチミン、ハノイ市場）で売り越した。

ホーチミン市場の VN 指数は 0.05% (0.71 ポイント) 高の 1,394.8 ポイントだった。値下がり銘柄数が値上がり銘柄数を上回ったが、VN 指数はプラス圏で引けた。騰落別では 175 銘柄が上昇、228 銘柄が下落した。

出来高は高水準で、売買高が 7 億 4,280 万株、売買代金が約 22 兆 2,000 億ドン (9 億 7,500 万米ドル) であった。

VN30 指数は下落しており、本日の VN 指数の上昇は大型株の一部が買われたことが関係している。

VN30 指数は 0.05% (0.7 ポイント) 安の 1,509.57 ポイントだった。

同指数採用銘柄のうち、17 銘柄が上昇、8 銘柄が下落、5 銘柄は変わらずであった。

vietstock.vn のデータによれば、1.09% 上昇したビンググループ (VIC) は値上がり寄与度でトップとなった。モバイル・ワールド・インベストメント (MWG)、バンブーキャピタル (DCG)、ベトナム投資開発銀行 (BID) はそれに続いた。上昇率は 0.63~5.4% だった。

前日大きく上昇したため、本日マーケット全体に売りが広がった。

ベトコムバンク (VCB)、マサングループ (MSN)、ノバランド不動産投資グループ (NVL) は、VN30 指数採用銘柄の中で最も売られた。下落率は 0.51~1.02% だった。

午前の取引で最も上昇したペトロベトナムガス (GAS) も午後の取引で下落に転じ、0.44% 安で引けた。

「VN 指数は一進一退の動きとなり、1,370~1,380 ポイントの下値抵抗線を試す可能性もある。そして 7 月につけた高値である 1,415~1,425 ポイントを目指す動きとなるだろう」 (サイゴンハノイ証券のアナリスト)

ハノイ市場の HNX 指数も 0.01% (0.01 ポイント) 安の 375.68 ポイントで取引を終えた。

売買高は約 1 億 700 万株で、売買代金は 2 兆 4,800 億ドンを超えた。

その一方で外国人投資家は両市場 (ホーチミン、ハノイ市場) で合わせて 536 億 6,000 万ドンを売り越した。そのうち、ホーチミン市場で 413 億 5,000 万ドンを、ハノイ市場で 123 億 1,000 万ドンを売り越した。

---

### ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。